

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



17.10.19
週報第 661 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第41週(10/9~10/15) (40週)	
	発生数 (人)	前週との比較
百日咳	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	0 (1)	↘
感染性胃腸炎	11 (9)	↗
溶連菌咽頭炎	4 (3)	→
咽頭結膜熱	4 (0)	→
水痘	0 (0)	→
RSウイルス	23 (16)	↗
手足口病	8 (8)	→
突発性発疹	3 (3)	→

(参考) 秋田県の状況 第40週(10/2~10/8)
<全県の発生状況>
1位：RSウイルス (全県で前週より4%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より17%減少)
3位：手足口病 (全県で前週より42%増加)
4位：ヘルパンギーナ
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
警報：咽頭結膜熱(湯沢)

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

マイコプラズマ肺炎について



昨年、全国的に患者報告数が増加し、2012年以来の大きな流行となりました。現在、全国の報告数は例年並みですが、秋田県内では報告数の多い状況が続いています。マイコプラズマ肺炎は秋から冬にかけて報告数が増加する傾向があるため、今後の動向に注意してください。

■マイコプラズマ肺炎とは
マイコプラズマ・ニューモニエという病原体が原因となる感染症です。感染すると2~3週間の潜伏期間を経て、発熱・だるさ・咳などの症状がみられます。咳は、熱が下がった後も長期間にわたって続くのが特徴です(3~4週間)。

横手地域・学校欠席者情報(10/16)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設(数)								
保育所・園(35)				1		2		13
小学校(22)	1		1	1		6		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								1

感染症情報収集システムより(人)